

# 市政を問う 一般質問

## 一般質問とは

議員が議案以外に市の行政全般にわたり、市長や教育長などに説明や報告を求め、また所信をたずねることです。適正な行政運営を行う上で、その役割は重要です。ここでは、20人の議員からの質問のうち、1人3件までその要旨を掲載しました。

- (政和) = 政和会
- (共産) = 日本共産党小平市議団
- (公明) = 市議会公明党
- (フォ) = フォーラム小平
- (緑ネ) = 緑・ネット
- (民リ) = 民主リベラル

## 行政一般

### 公の施設の事業評価を

**橋本久雄議員(緑ネ)** 施策や事業レベルでの行政評価が行われているが、公の施設の事業評価は行われていない。公の施設の管理運営主体等全般の総点検が必要と考えるが、すべての事業評価を実施できないか。

**市長** 現在、市では行政評価制度の導入に向けて試行を進めているが、この評価制度のねらいは、評価結果をもとに事業の再編などを行うことのできる「マネジメントツール」として活用を図るものである。公の施設の管理運営主体等全般の総点検は、現在進めている評価制度と目的が異なるため、新しい評価方法をつくり上げる必要があるが、施設によりさまざまな違いもあるため、評価方法や評価結果の活用方法について今後検討していきたい。

### 市税等の収納率の向上策

**宮崎照夫議員(政和)** ①市税の収納率、滞納者の状況は。②市の管理職による個別訪問の収納実績は。③自動電話催告システムを導入した自治体の実績は。④今後どのような方法で収納努力を行っていくのか。

**市長** ①平成16年度の収納率は現年度分98・4%、滞納繰越分20%である。また、16年度末の滞納者数は約1万人である。②平成13年度から5回行い、訪問期間中に納付に結びついた率は平均23%、納付された金額

は合計で約7千万円である。③多摩地区では、稲城市が平成14年度から導入し、97・7%であった現年度収納率が、平成16年度には99%台となった。④今年度は従来からの施策に加え、2か月間、都主税局の職員3名が常駐し、市職員と滞納整理事務を行う中で職員のスキルアップを図る。また、自動電話催告システムを導入して、収納率の向上に努めたい。

**※自動電話催告システムとは**  
市民税の未納者に対して順次電話をかけていき、相手が電話に出た場合のみ職員が催告業務を行うもので、これにより手動でダイヤルして電話がつながるまで待つという時間が短縮され、業務効率のアップが図れるシステムのこと。



期日前投票所(健康センター内)

### 期日前投票所の数や投票時間はこのままでよいのか

**常松大介議員(緑ネ)** ①小平市のように複数の期日前投票所を設置している自治体はあるか。②期日前投票所1か所当たり有権者の密度は。③市の施設以外に設置している自治体はあるか。④増設や日数を延長した場合、

演会の開催、被爆体験記朗読会などが行われていると聞く。⑤費用の最終的な負担先は。選挙管理委員会事務局 ①多摩地区では17市ある。②約4万8千人である。③多摩地区ではない。④1か所増設した場合、衆議院議員選挙で約350万円かかる。また、1日延長した場合は、主に人件費で30万円程度だが、期間延長に伴う応援職員や会場の確保が厳しくなると考える。⑤国政選挙であれば国、都議会議員選挙等は都、市議会議員、市長選挙は市の負担となる。

### 今こそ非核平和都市宣言と連携した平和施策をしよう

**華表 暁議員(共産)** ①市長の平和に対する姿勢は。②多摩各市ではどのような平和行政、平和教育が行われているか。③戦後60年ということで、行政に具体的な平和施策が求められると思うがどうか。

**市長** ①ことしは戦後60年の節目の年であり、戦争の悲惨さや核兵器による広島や長崎の悲劇を地域レベルで訴えていく必要があると考え、「小平市非核平和都市宣言」を制定した。②幾つかの市で、平和展・講演会の開催、被爆体験記朗読会などが行われていると聞く。③教育長 ②本市も含め、多摩各

### ホームページのさらなる充実を

**岩本博子議員(緑ネ)** ①ホームページを開発した目的は。②アクセス件数は。③各課との連携はどのように行っているか。④市民からの意見収集はどのように行っているか。

**市長** ①市民が必要なときに、いつでも手軽に市の最新情報を閲覧できること、市外の人に小平市を知ってもらうことを目的として情報を発信している。発行日が限られる市報を補完する形で、よりタイムリーな市政情報を公開するよう努めている。②平成16年度は、78万3千7百41件あった。③新たな記事を掲載する場合は、内容変更が生じたときは、より見やすく、わかりやすくするために、各課とホームページ担



庁舎壁面に掲示された懸垂幕

### 国分寺市との連携を

**橋本久雄議員(緑ネ)** ①国分寺駅北口の自転車駐車場は小平市民もよく利用している。②市民もよく利用している。③市民もよく利用している。④市民もよく利用している。⑤市民もよく利用している。⑥市民もよく利用している。⑦市民もよく利用している。⑧市民もよく利用している。⑨市民もよく利用している。⑩市民もよく利用している。⑪市民もよく利用している。⑫市民もよく利用している。⑬市民もよく利用している。⑭市民もよく利用している。⑮市民もよく利用している。⑯市民もよく利用している。⑰市民もよく利用している。⑱市民もよく利用している。⑲市民もよく利用している。⑳市民もよく利用している。㉑市民もよく利用している。㉒市民もよく利用している。㉓市民もよく利用している。㉔市民もよく利用している。㉕市民もよく利用している。㉖市民もよく利用している。㉗市民もよく利用している。㉘市民もよく利用している。㉙市民もよく利用している。㉚市民もよく利用している。㉛市民もよく利用している。㉜市民もよく利用している。㉝市民もよく利用している。㉞市民もよく利用している。㉟市民もよく利用している。㊱市民もよく利用している。㊲市民もよく利用している。㊳市民もよく利用している。㊴市民もよく利用している。㊵市民もよく利用している。㊶市民もよく利用している。㊷市民もよく利用している。㊸市民もよく利用している。㊹市民もよく利用している。㊺市民もよく利用している。㊻市民もよく利用している。㊼市民もよく利用している。㊽市民もよく利用している。㊾市民もよく利用している。㊿市民もよく利用している。

### 福祉

**西 克彦議員(共産)** ①主な目的と進め方は。②策定方針には経営の視点に立ったプランとあるが、地域の実情や市民の意見等に基づき方向性が出されるべきではないか。③公共施設等市民会議の設置が予定されているが、目的と市民参加の意義は。

**市長** ①このプランは時代の変化に対応するとともに、市民の視点に立った行政経営を進めていくことを目的としている。そのため行政運営や市民サービスのあり方などを自由に話し合う市民会議を開催し、その意見を委員会で検討し、その報告に沿ってプランを策定する。②市を取り巻く状況や課題を市民と市が共有し、市民が望むサービスの水準や内容等に対する意見をしっかりと受けとめた上で、市を今後どう経営するか明確に示していくことが重要と認識している。③さまざまな立場の市民が討議することにより、要望ではなく、新しい取り組みや問題の解決策に向けた提言がされることを期待している。

### 福祉

**高橋三男議員(フォ)** 近年、高齢者に対する社交ダンスの普及が目覚ましく、愛好者は3千人とも4千人とも言われている。福祉会館の市民ホールを練習や発表会場として利用している市民から、全身を映す大型の鏡を

設置してほしいとの強い要望があるが、高齢者の娯楽、健康対策として検討できないか。

**市長** 福祉会館は多くの高齢者の交流の場、憩いの場として、さらには介護予防の観点等からも積極的に利用されている。市民ホールへの鏡の設置については、施設改修等が必要な箇所もあるため、それらと合わせて対応を検討したい。

## 療 康

### 市が行っている健康診断

**岩本博子議員(緑ネ)** ①今年度から基本健康診査が、個別方式から集団方式になったが、応募状況と市民の反応は。②40歳以上の乳がん検診に、マンモグラフィ検査が追加されたが、検診方法を個人の判断で選択し、市内の病院で受けられるようにできないか。

**市長** ①今年度は、3千3百96人の応募があったが、定員を昨年度より2千6百人ふやしたため、すべての応募者が受診できなかった。市民からは、今まで申し込んでも受診できなかったが、受診できてよかったなどの声が寄せられた。②40歳以上の場合には発症率が非常に高いため、がん発見率の高いマンモグラフィを併用した検診を実施している。③他市の医師会に申し入れて断られた経緯はあるが、引き続き実現に向けて努力したい。



介助浴室(上)とヘルストロン(下)(ほのぼの館)



介助浴室(上)とヘルストロン(下)(ほのぼの館)